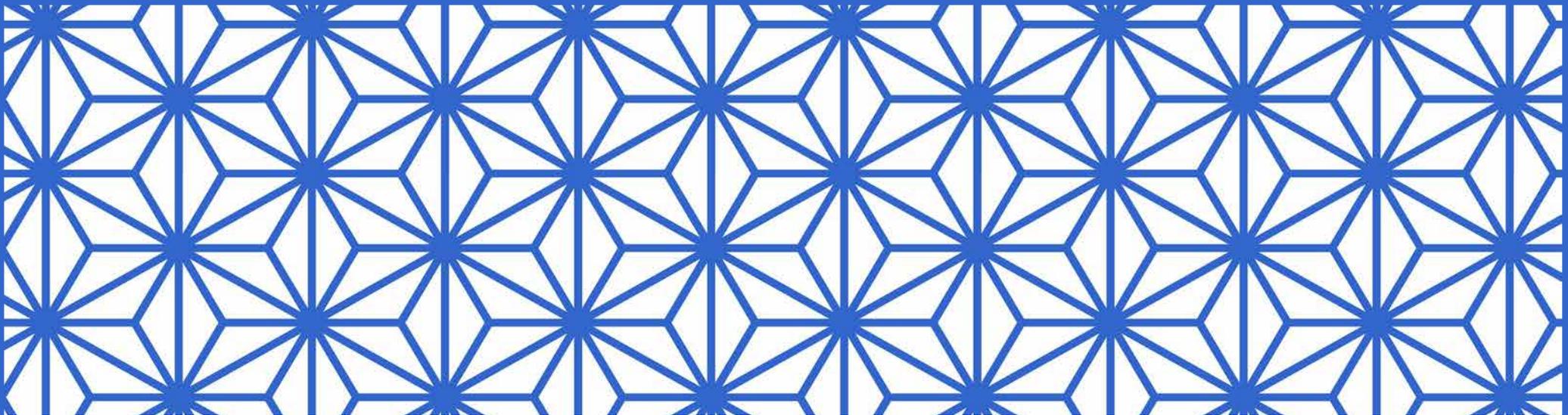


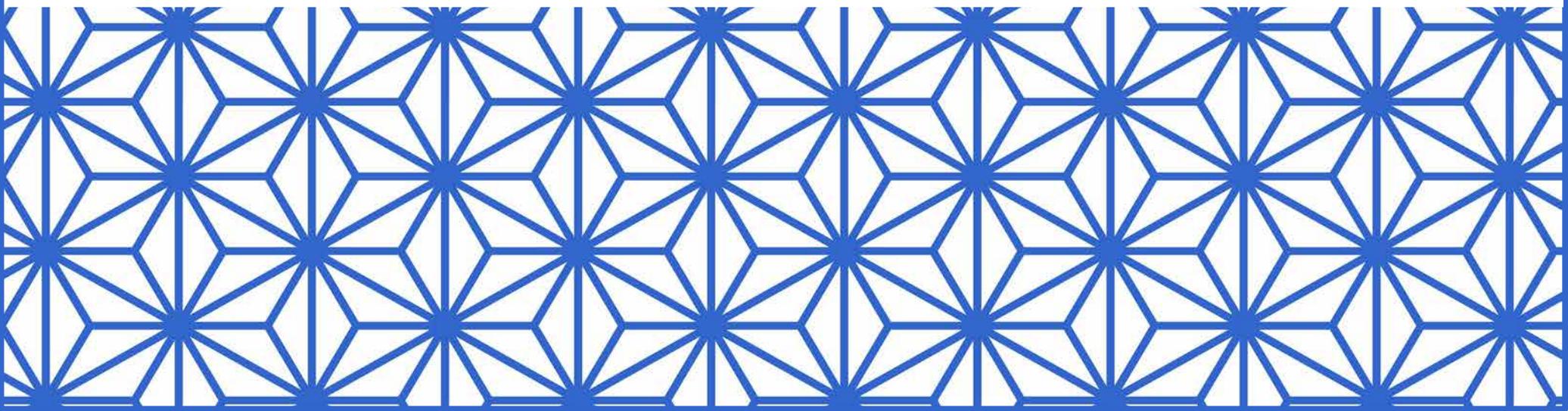
第31期 定時株主総会

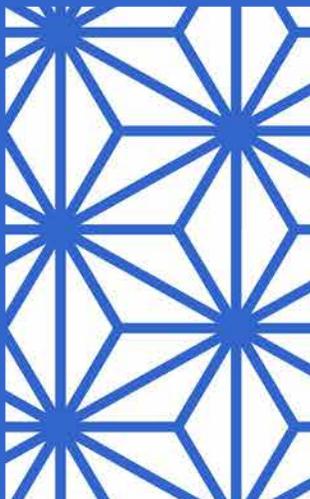
2019年6月21日(金)

株式会社 **クレスコ**

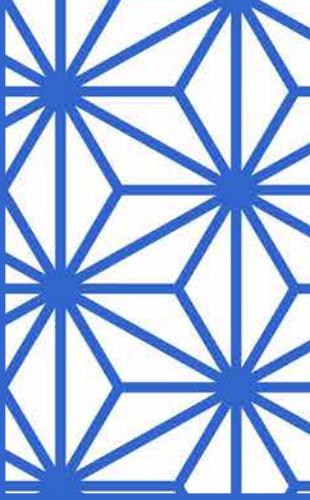


報告事項





報告事項



第31期の事業報告

招集通知 16ページ をご覧ください。

- 「CRESCO Ambition 2020」、に沿った経営
- ビジネス品質と生産性の向上による確実な成長
- M&Aによるグループビジネス規模の拡大

2016年4月始動の5ヶ年ビジョン

CRESCO Ambition 2020

Lead the Digital Transformation
～ 『クレスコグループ』はデジタル変革をリードします。～

挑戦する企業集団

洗練された技術力と確かな品質

ひとりひとりが輝く **クレスコ**

招集通知 16ページ をご覧ください。

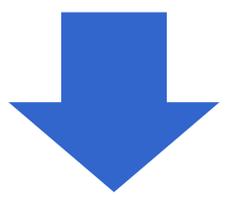
- ◆ 個人消費の回復
- ◆ 底堅いインバウンド(訪日旅行)需要
- ◆ 企業の収益性改善



回復基調が継続

招集通知 16ページ をご覧ください。

顧客ポートフォリオおよび事業体制の見直しに注力



<上期>

- 金融案件の剥落
- 不採算プロジェクトの発生
- 開発人員不足

<下期>

- 上期のリカバリー施策

セミナー事業を開始

- 先端技術について
AI(人工知能)、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)、クラウド 等
- 有償、無償
- 座学と体験学習

BtoB企業でも活用できる!

人間中心デザイン(HCD)で本質を見極める

DX推進のためのデザイン思考

～失敗を恐れがちな日本企業への適用～

UiPath開発基礎ハンズオンセミナー

豊富なRPA構築経験を有するエンジニアから実践的なノウハウや知識を学ぶ

まるっと学ぶ!!
人工知能仕事はじめ

無料版

今さら聞けない人工知能、基礎の基礎

IBM Watson 主要API入門

インパクトを与えやすい4つのAPIをハンズオンで学ぶ

オープンイノベーションセミナー

実直なエンジニア集団におけるDXケイパビリティの構築

RPA導入ファーストステップセミナー

UiPath認定リセラーの豊富な導入事例から実践的なノウハウを学ぶ

グループ企業の動向

4月

子会社「アイオス」が、
同社子会社「アプリケーションズ」を経営統合。



子会社「メクゼス」に、
子会社「アイオス 関西営業所」を組織統合。



クレスコが、大阪事業所を開設。

10月

クレスコが、「アルス(株)」を子会社化。



11月

子会社「アイオス」が、「イーテクノ(株)」を子会社化。



招集通知 42～55ページ をご覧ください。



連結子会社 (間接保有含む)

	クレスコ・ イー・ソリューション		クレスコ北陸		エヌシステム
	クレスコ ワイヤレス		シースリー		ネクサス
	アイオス		クリエイティブジャパン		アルス
	クレスコ九州		メクゼス		イーテクノ

関連会社

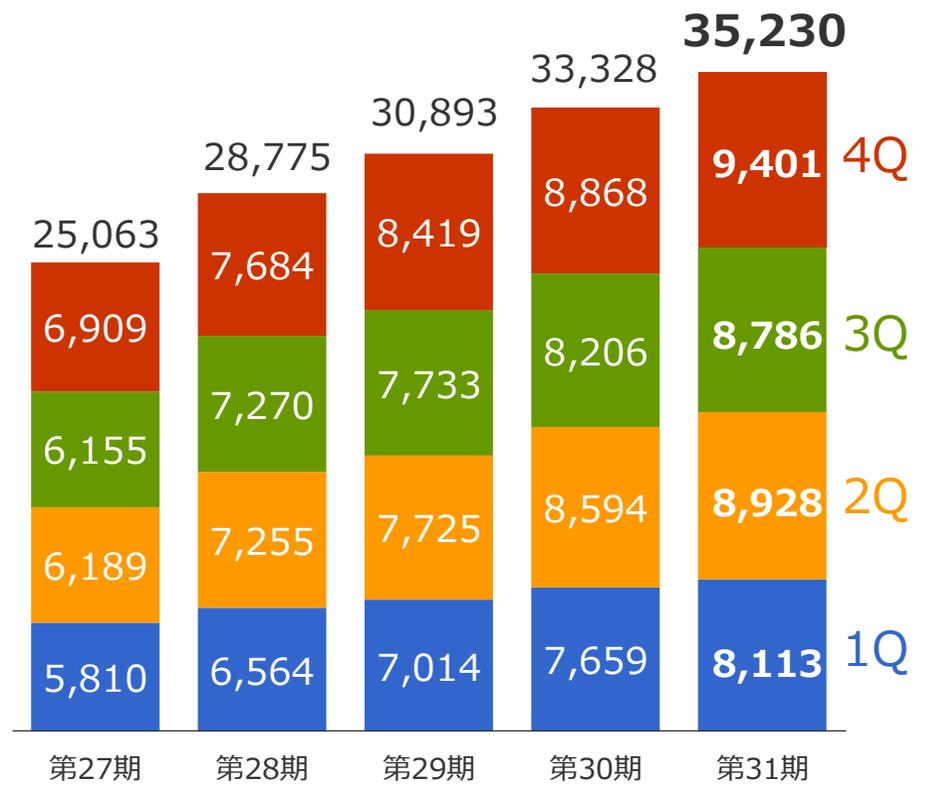
	ウエイン		ビュルガー コンサルティング		イー・アイ・エム スタッフ
--	------	--	-------------------	--	------------------

招集通知 42～55ページ をご覧ください。

売上高

(単位：百万円)

第31期 **352億30百万円**
 前期 **333億28百万円**

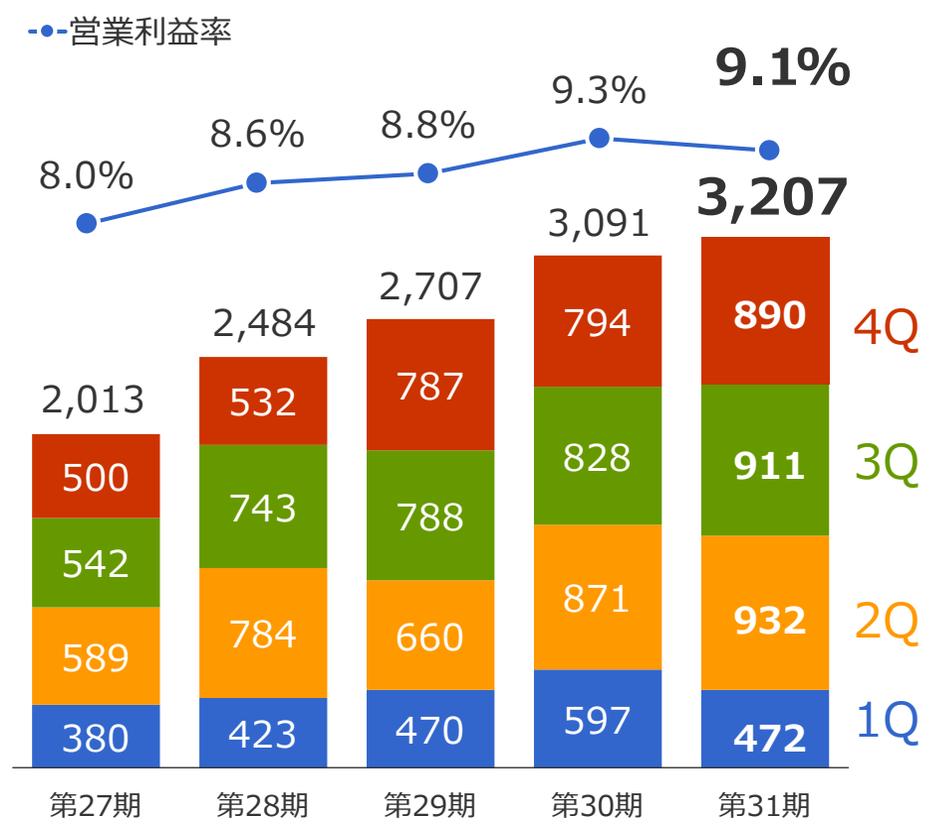
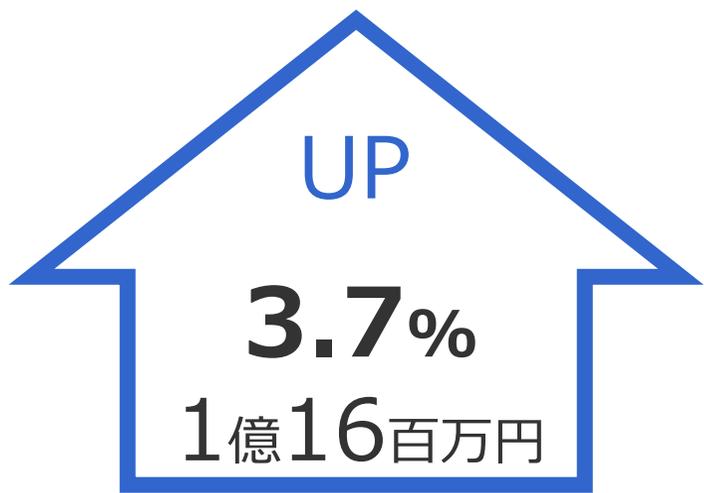


招集通知 42～55ページ をご覧ください。

営業利益

(単位：百万円)

第31期 **32.07** 億 百万円
 前期 30億91百万円

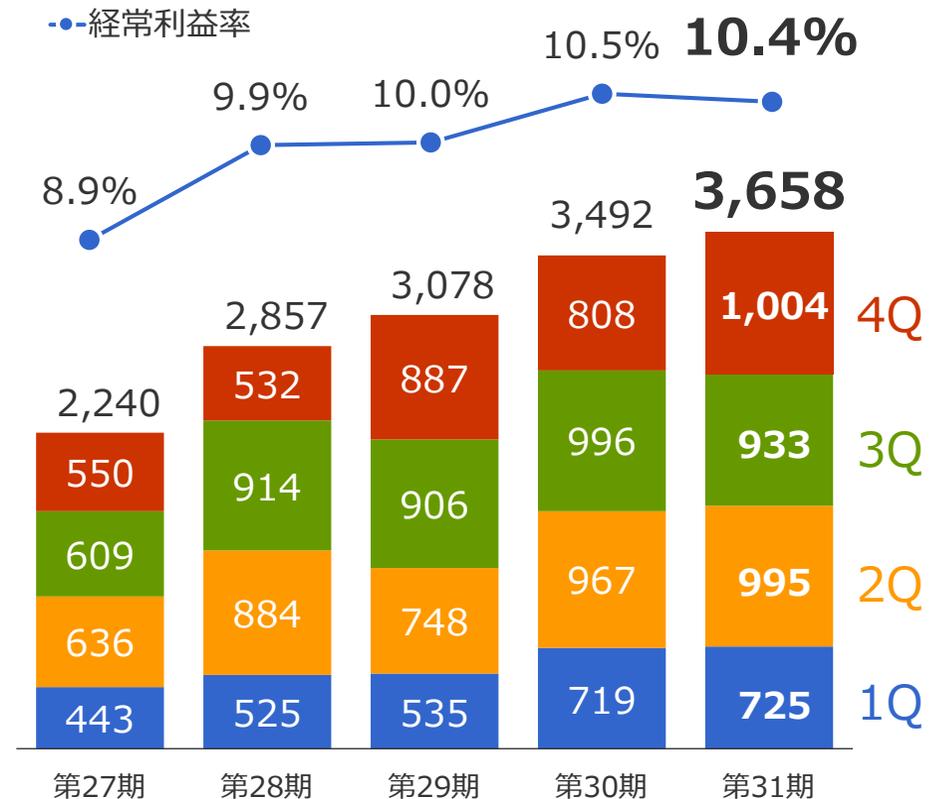
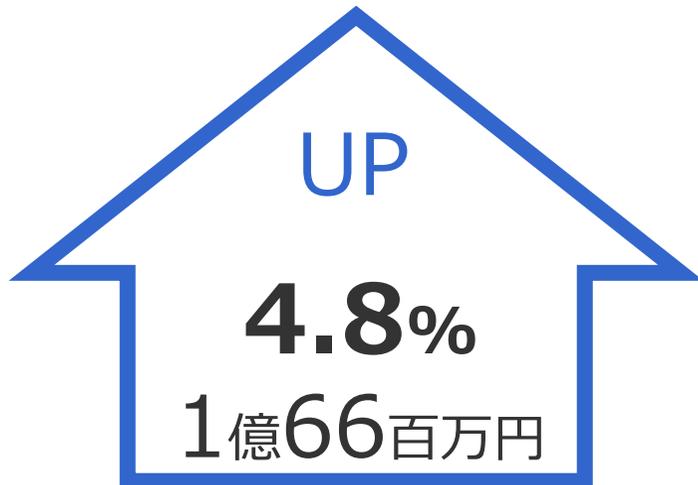


招集通知 42～55ページ をご覧ください。

経常利益

(単位：百万円)

第31期 **36億58百万円**
 前期 34億92百万円

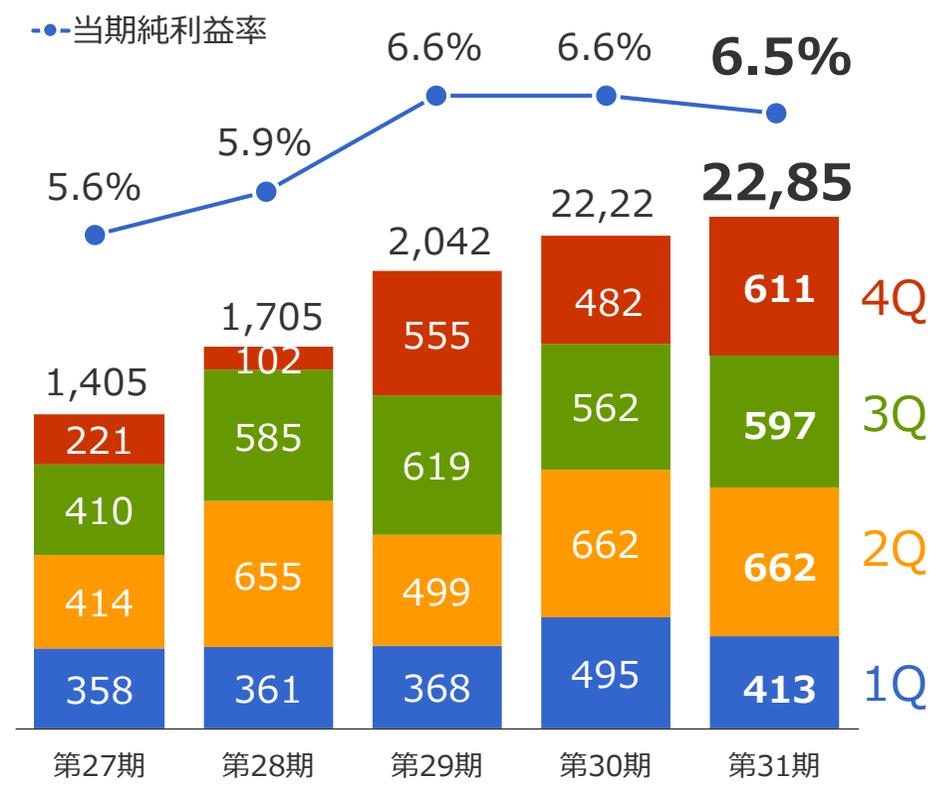
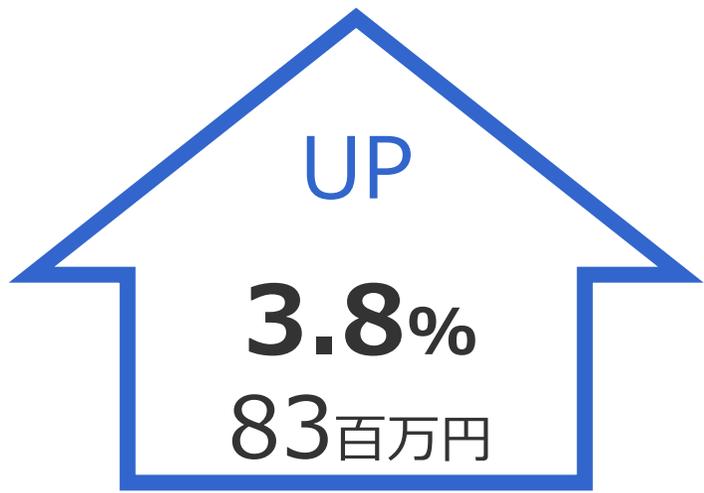


招集通知 42～55ページ をご覧ください。

当期純利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)

(単位：百万円)

第31期 **22億85百万円**
 前期 22億 2百万円

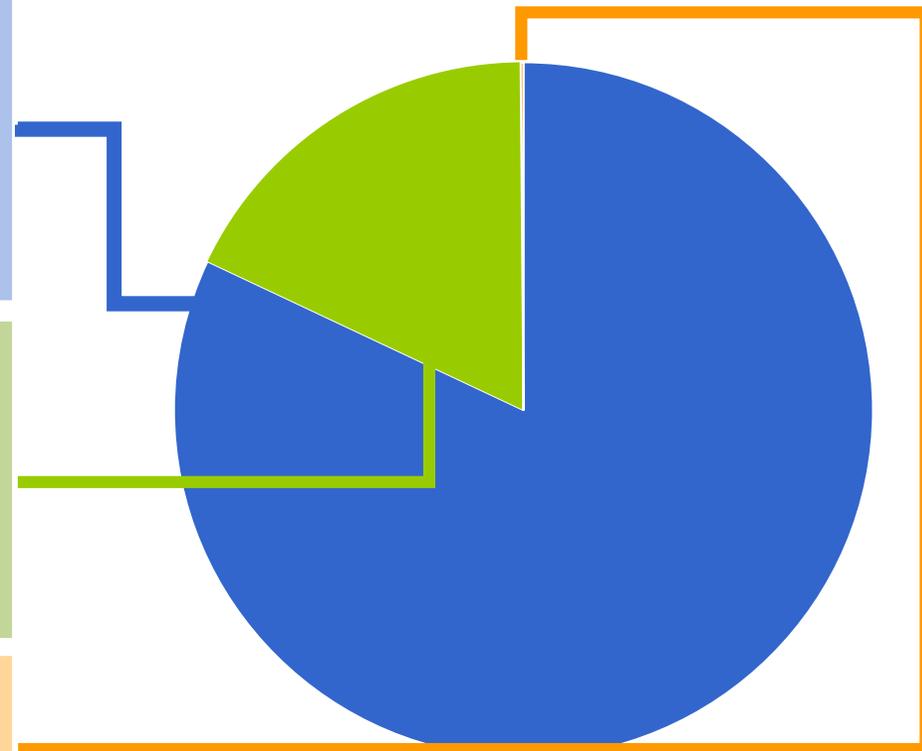


招集通知 19ページ をご覧ください。

セグメント	事業	分野
ソフトウェア 開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスアプリケーション開発 ・IT基盤システム構築 ・オリジナル製品・サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・金融 (銀行、保険 etc.) ・公共サービス (旅行、人材、物流、航空、鉄道、電力、放送、医療 etc.) ・流通・その他 (小売、不動産、情報通信、製造etc.)
組込型 ソフトウェア 開発	<ul style="list-style-type: none"> ・組込型ソフトウェア開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・通信システム (携帯情報端末 etc.) ・カーエレクトロニクス (デジタルメーター、センターディスプレイ etc.) ・情報家電等・その他 (デジタル家電、医療機器、制御システム etc.)
商品・製品販売等 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・子会社「クレスコワイヤレス」の商品・製品販売 	

招集通知 19ページ をご覧ください。

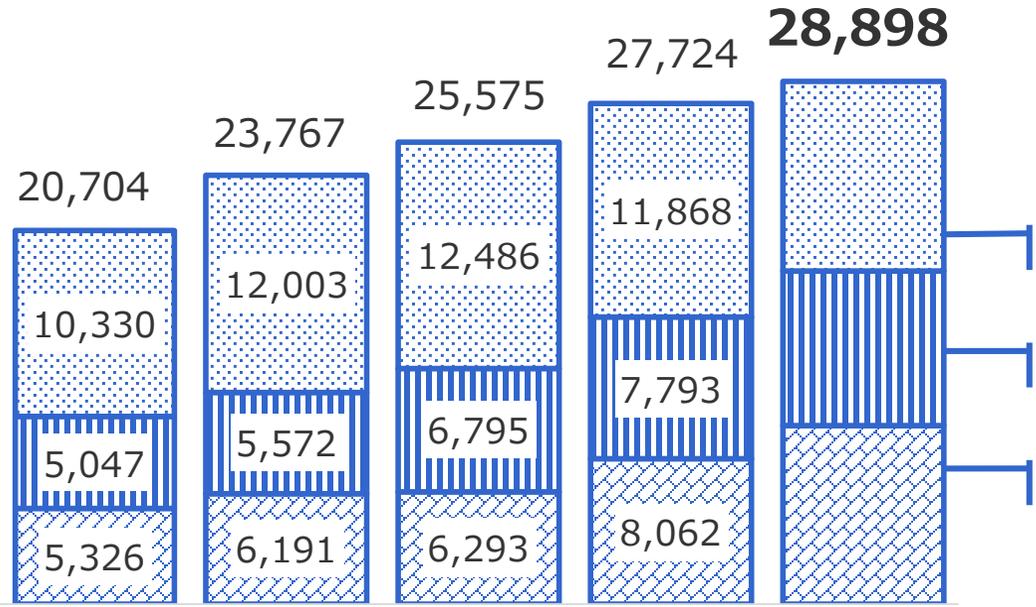
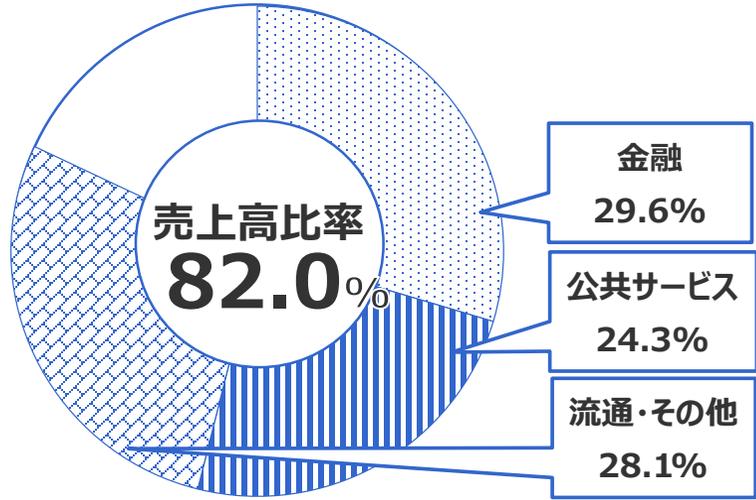
セグメント	売上高比率
ソフトウェア 開発	82.0%
組込型 ソフトウェア 開発	17.8%
商品・製品販売等 その他	0.1%



ソフトウェア開発

招集通知 19ページ をご覧ください。

売上高 **288億98百万円**
 セグメント利益 **32億54百万円**



金融 **104億38百万円**
 公共サービス **85億45百万円**
 流通・その他 **99億14百万円**

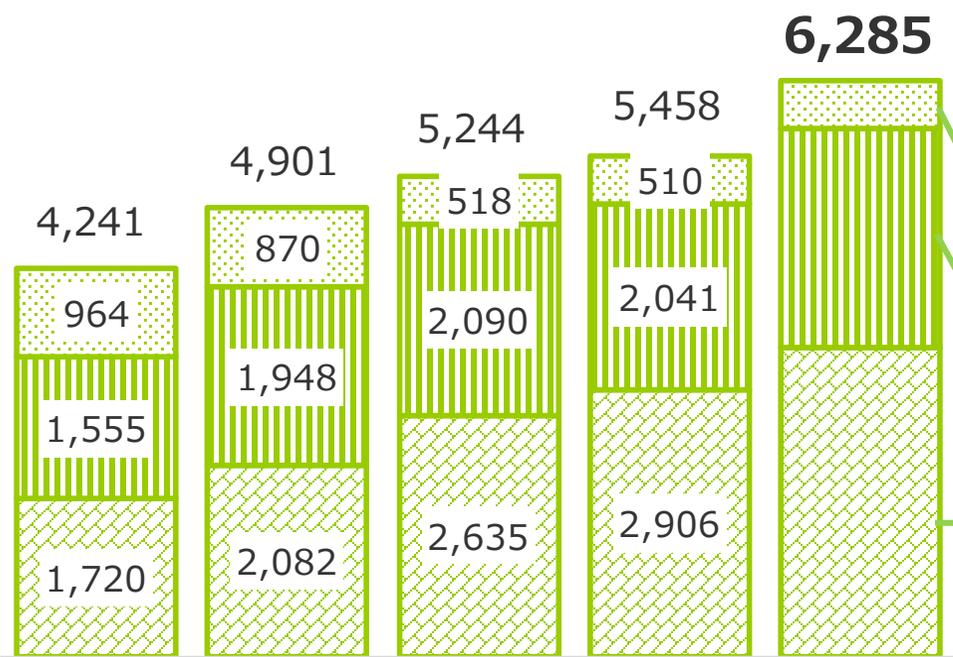
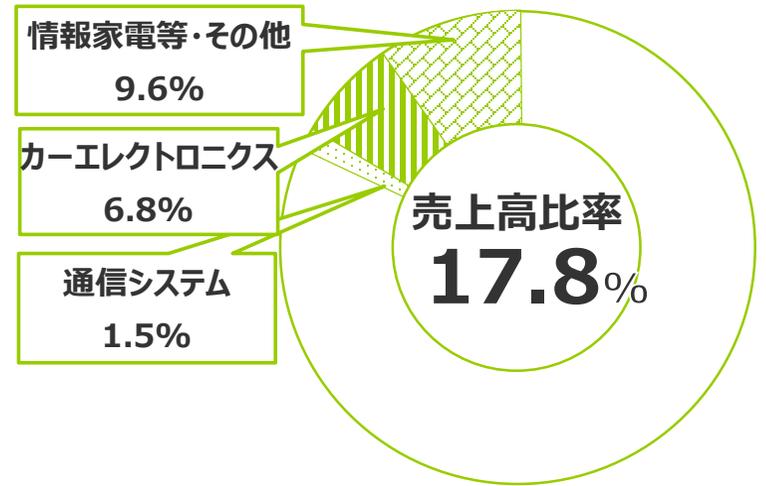
(単位: 百万円)

組込型ソフトウェア開発

招集通知 19ページ をご覧ください。

売上高 **62億85**百万円

セグメント利益 **11億46**百万円



通信システム **5億26**百万円

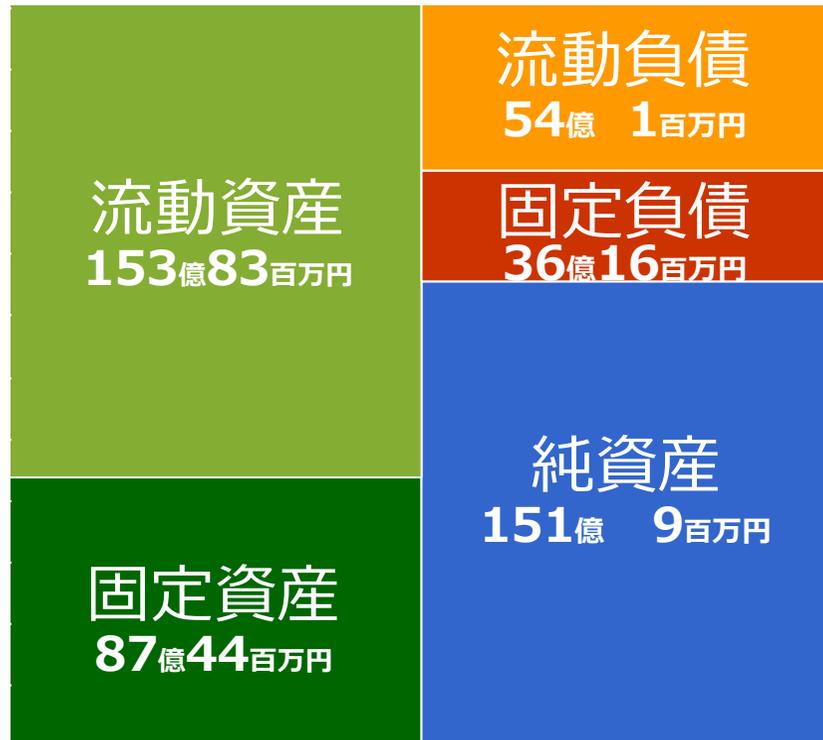
カーエレクトロニクス **23億90**百万円

情報家電等・その他 **33億68**百万円

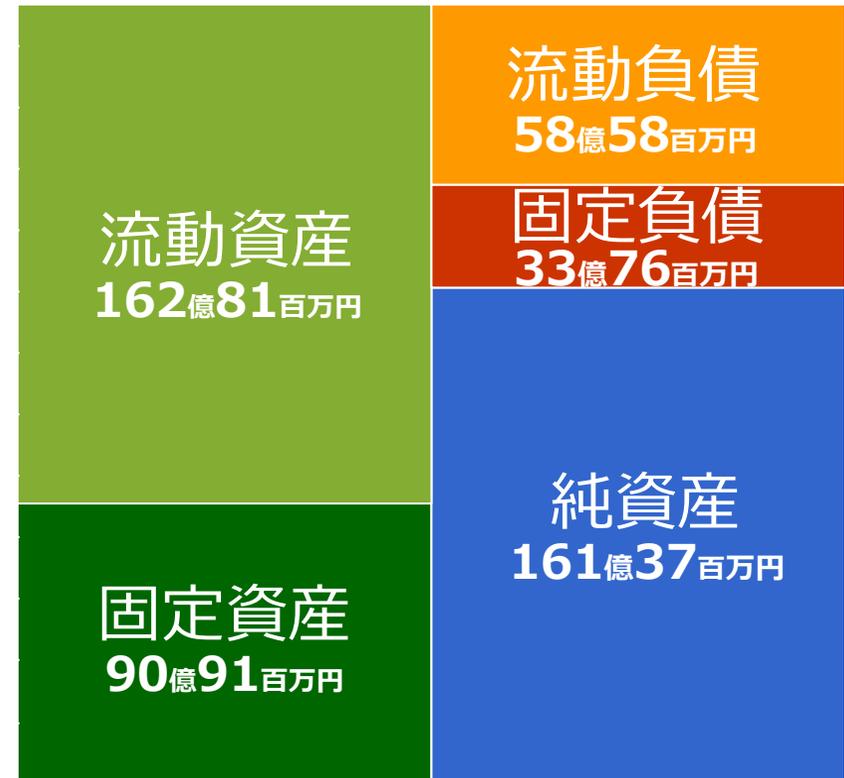
(単位：百万円)

招集通知 42ページ をご覧ください。

第30期末



第31期末

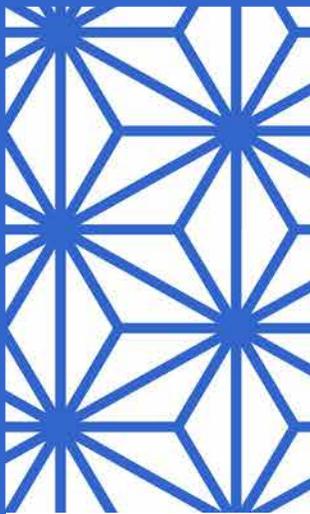


資産総額： **241億27百万円**

資産総額： **253億72百万円**

招集通知 44ページ をご覧ください。

	純資産合計
平成30年4月1日残高	151億 9百万円
剰余金の配当	▲ 8億20百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	22億 85百万円
自己株式の取得	▲ 0百万円
自己株式の処分	—
持分法の適用範囲の変動	—
連結子会社株式の取得による持分の増減	▲ 0百万円
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額	▲ 4億36百万円
連結会計年度中の変動額合計	10億27百万円
平成31年3月31日残高	161億37百万円

A vertical decorative border on the left side of the page, consisting of a repeating geometric pattern of blue lines forming star-like shapes on a white background.

報告事項

第32期の取組み

- 「CRESCO Ambition 2020」、に沿った経営
- サービス品質の強化による質的成長
- リソースおよび技術戦略の強化による量的成長
- M&Aによる成長スピードの拡大

2016年4月始動の5ヶ年ビジョン

4年目

CRESCO Ambition 2020

Lead the Digital Transformation
～『クレスコグループ』はデジタル変革をリードします。～

挑戦する企業集団

洗練された技術力と確かな品質

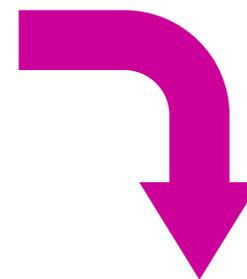
ひとりひとりが輝く **クレスコ**

招集通知 20～23ページ をご覧ください。

情報システムの設備投資は、昨年来の勢いを継続

デジタル変革、東京オリンピック、インバウンド対応などが下支え

需要の拡大に伴い、
人材の不足感は依然否めず



優先課題

- ◆ 継続的な人材の獲得・育成
- ◆ 生産性向上および品質の向上
- ◆ 開発体制の強化

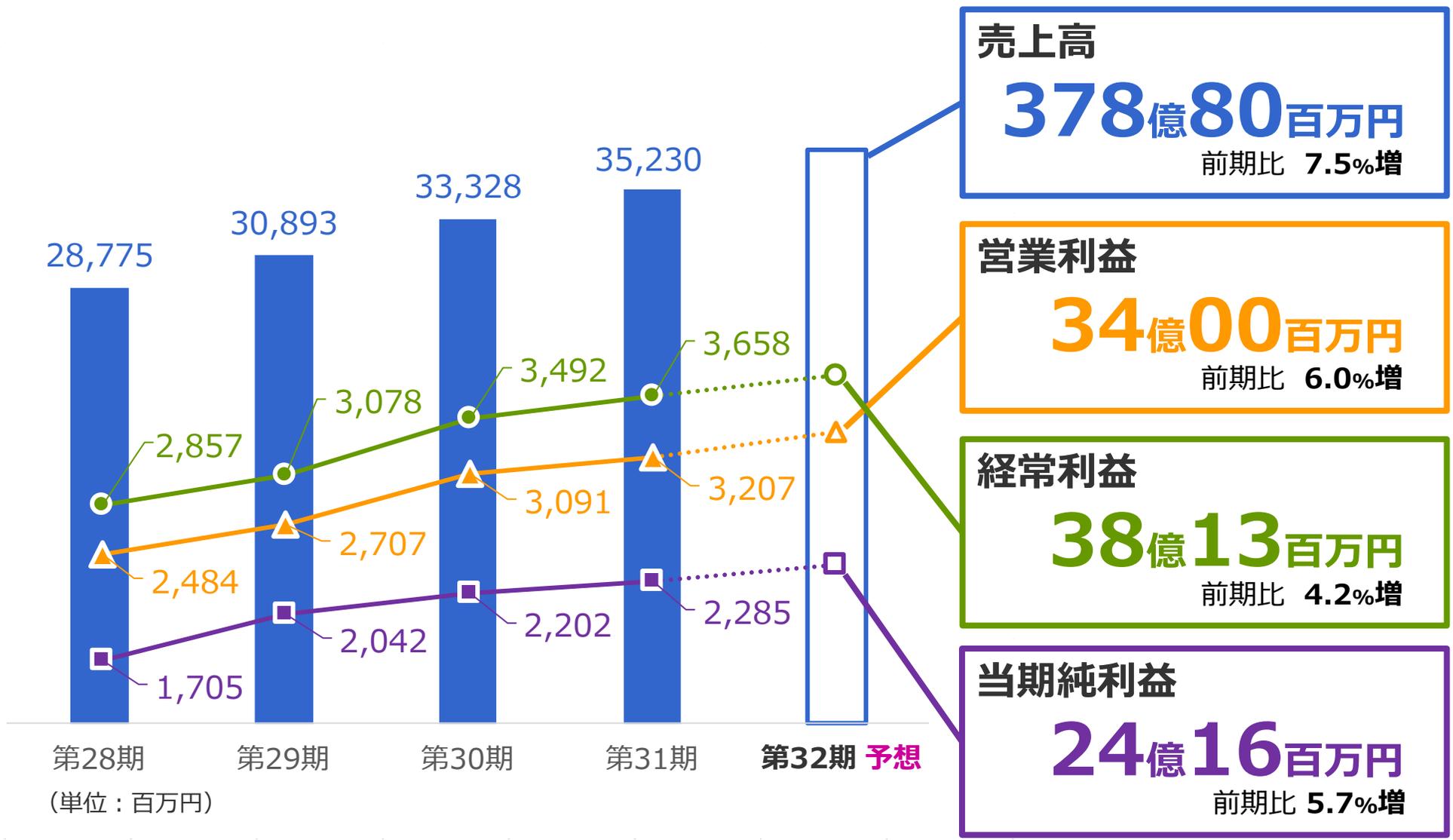
招集通知 20～23ページ をご覧ください。

1. 鉄板品質の提供
2. 生産性の追求
3. リソース戦略の強化
4. 人材の採用と育成
5. 新技術の研究・開発
6. グループ連携の強化

5ヶ年ビジョンによる継続課題

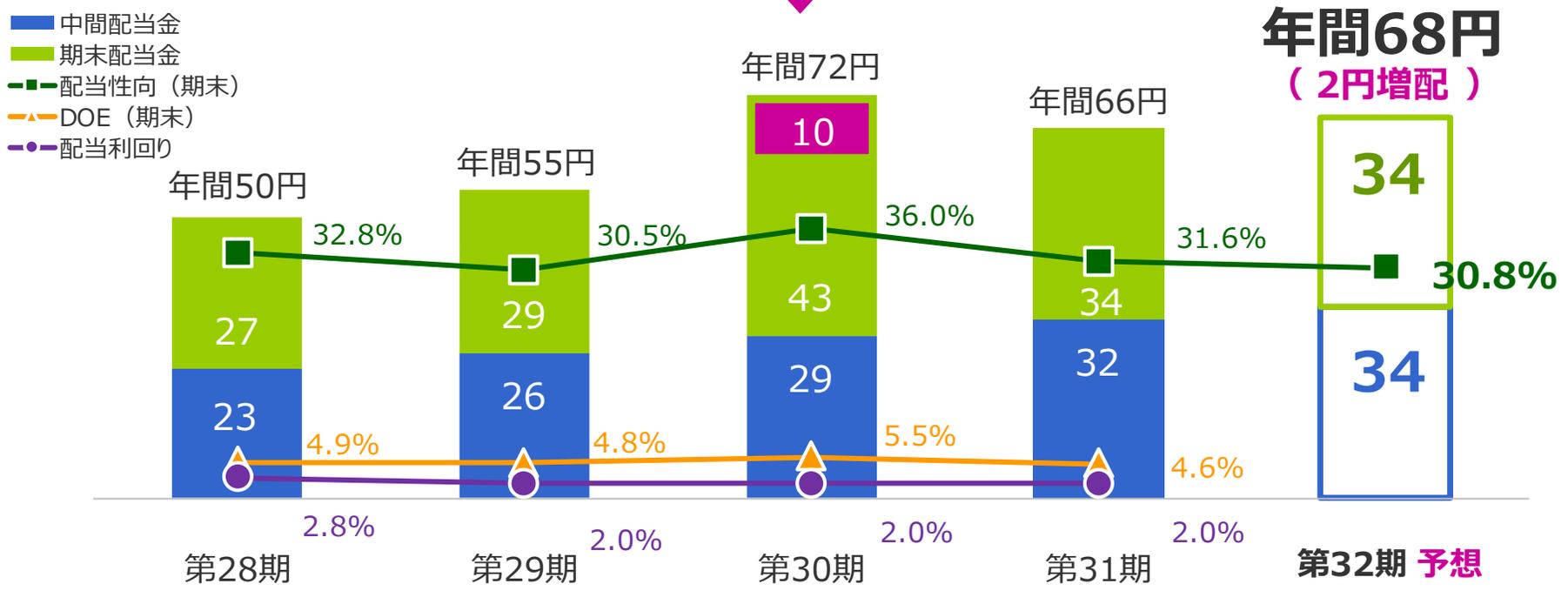
7. 営業体制及びお客様との
リレーションシップの強化
8. 新規ビジネスの組成
9. コーポレート・ガバナンスの推進
10. 健康管理と働き方改革の推進
11. ダイバーシティへの取組み

基本方針については、
経営環境の変化等に対応するため、
適宜見直しの検討を行い、
より一層実効性のある内部統制の整備、運用に
努めております。



【注】「当期純利益」は「親会社株主に帰属する当期純利益」です。

第30期の期末配当は、創業30周年記念配当10円を含みます。



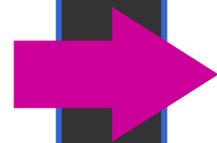
当社は、株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と位置付けており、株主資本の充実と長期的な安定収益力を維持するとともに、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としております。

2019年5月27日発表

配当方針の見直し

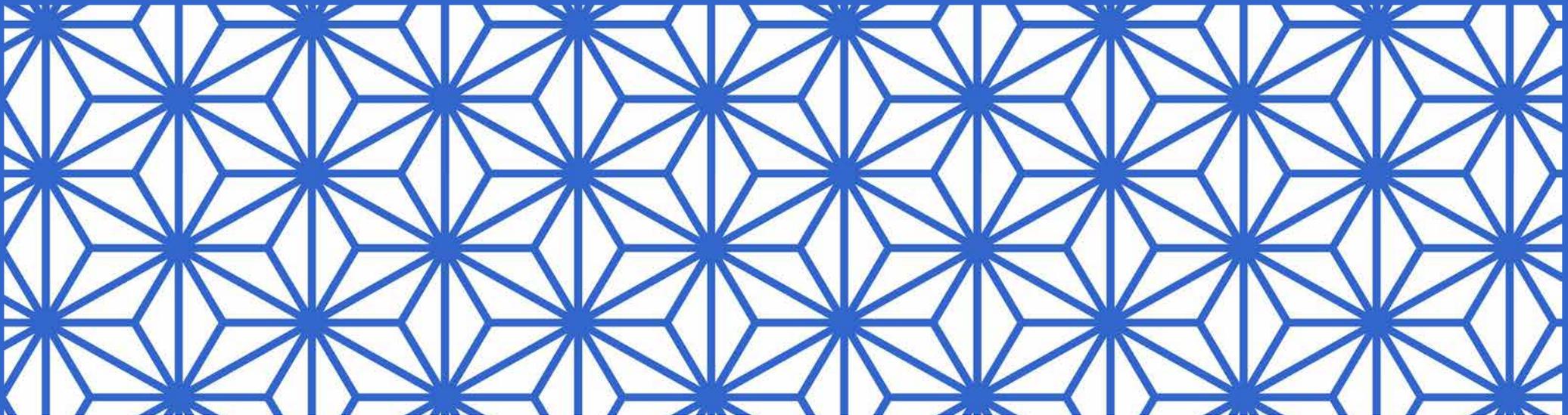
これまで

配当に関しましては、原則**当社**の経常利益をもとに特別損益を零とした場合に算出される**当期純利益**の**40%**相当を目途に、継続的に実現することを目指しております。

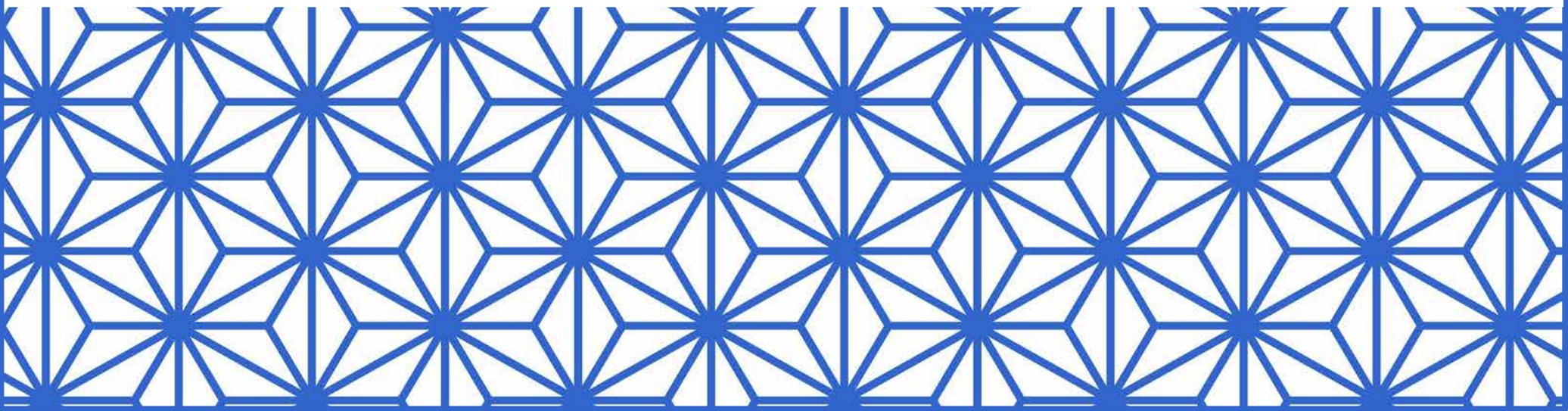


今後

配当に関しましては、原則**連結**の経常利益をもとに特別損益を零とした場合に算出される**親会社に帰属する当期純利益**の**30%**相当を目途に、継続的に実現することを目指しております。



決議事項



本日の議案

決議事項

招集通知 5～9ページ をご覧ください。

第1号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く。)7名選任の件

[現任] 代表取締役 会長
岩崎 俊雄 いわさき としお

[現任] 代表取締役 社長執行役員
根元 浩幸 ねもと ひろゆき

[現任] 取締役 専務執行役員
山元 高司 やまもと たかし

[現任] 取締役
熊澤 修一 くまざわ しゅういち

[現任] 取締役 常務執行役員
杉山 和男 すぎやま かずお

[現任] 社外取締役
福井 順一 ふくい じゅんいち

[現任] 取締役 常務執行役員
富永 宏 とみなが ひろし

招集通知 10～11ページ をご覧ください。

第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

[現任] 取締役 常勤監査等委員

丹羽 蔵王 にわ くらお

[現任] 社外取締役 監査等委員

臼井 義真 うすい よしまさ

[現任] 社外取締役 監査等委員

佐藤 治夫 さとう はるお

招集通知 12ページ をご覧ください。

第3号議案

補欠監査等委員である取締役1名選任の件

吉田 治邦 よしだ はるくに

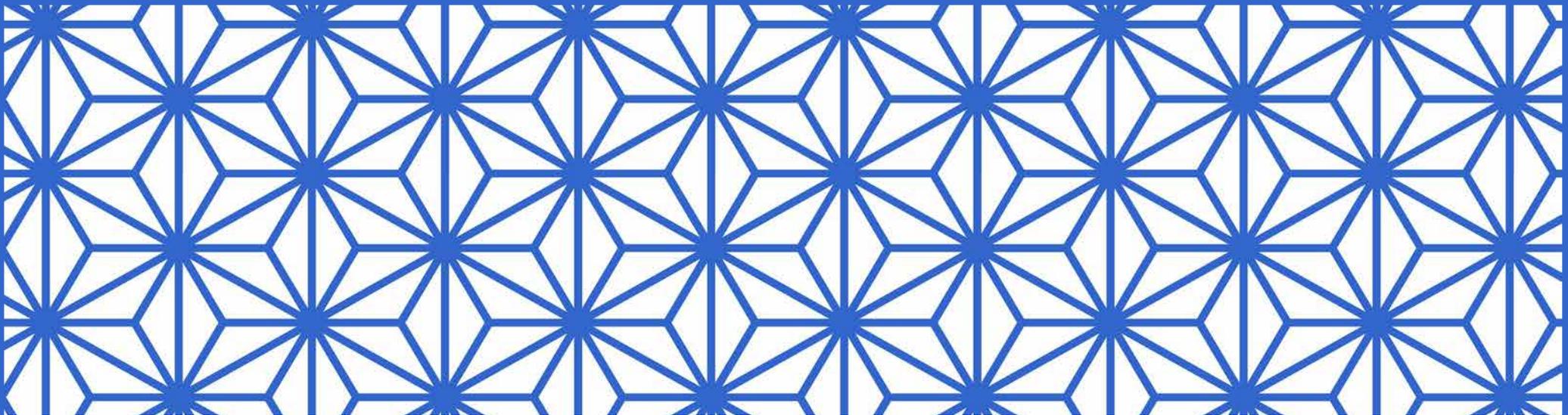
招集通知 13～15ページ をご覧ください。

第4号議案

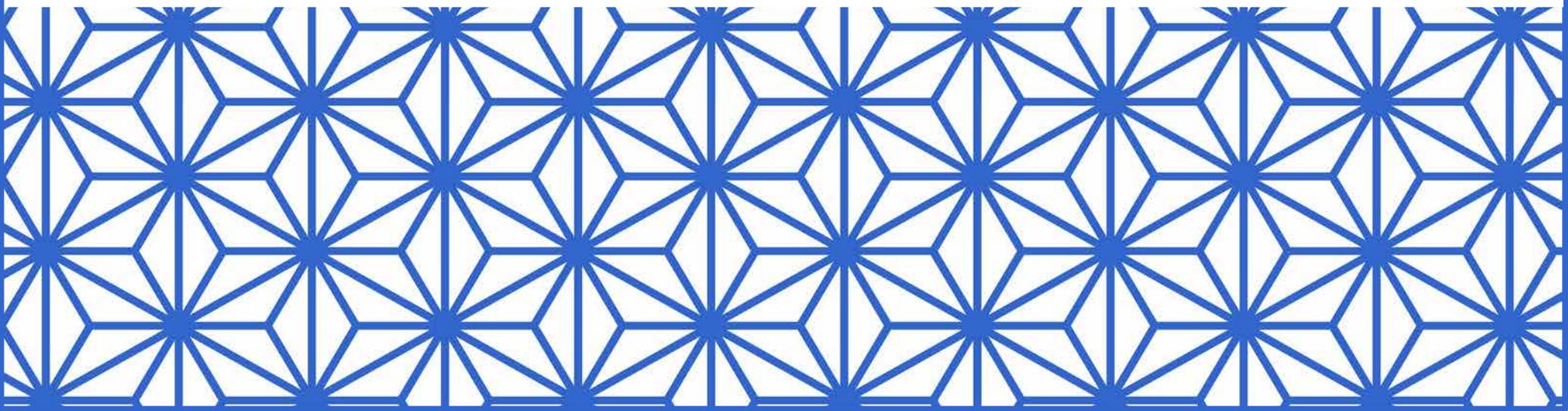
取締役(社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。)に対する 譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

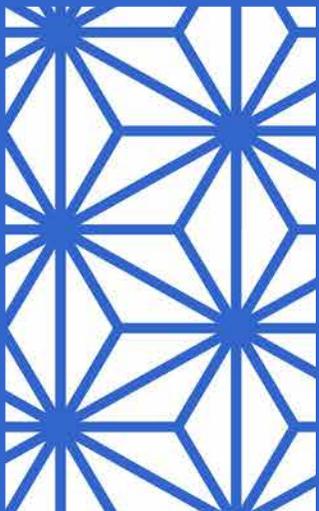
企業価値の持続的な向上を図るインセンティブと、
株主のみなさまとの一層の価値共有を進めるため

第27回定時株主総会で承認いただいている
年額3億円の報酬枠の範囲内で実施

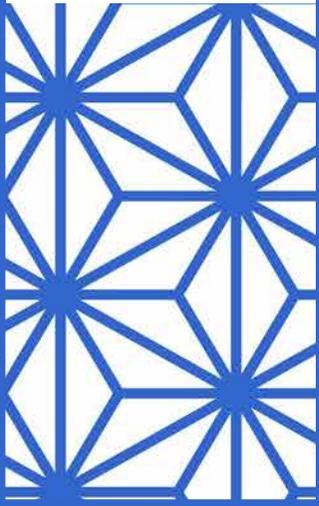


閉会

A decorative border with a repeating blue geometric pattern of interconnected lines forming star-like shapes, framing the central text.



閉会



第32期の体制



代表取締役 会長

岩崎 俊雄 いわさき としお



代表取締役 社長執行役員

根元 浩幸 ねもと ひろゆき



取締役 専務執行役員

山元 高司 やまもと たかし



取締役

熊澤 修一 くまざわ しゅういち



取締役 常務執行役員

杉山 和男 すぎやま かずお



社外取締役

福井 順一 ふくい じゅんいち



取締役 常務執行役員

富永 宏 とみなが ひろし



取締役 常勤監査等委員

丹羽 蔵王 にわ くらお



社外取締役 監査等委員

臼井 義真 うすい よしまさ



社外取締役 監査等委員

佐藤 治夫 さとう はるお



常務執行役員
菊池 淳 きくち あつし



常務執行役員
藤谷 栄樹 ふじや まさき



執行役員
工藤 博徳 くどう ひろのり



執行役員
久保 和隆 くぼ かずたか



執行役員
下川 恭正 しもかわ やすまさ



執行役員
粉川 徳幸 こがわ のりゆき



執行役員
丸山 規行 まるやま のりゆき



執行役員
高石 哲 たかいし さとし

今後ともご支援をお願いいたします

**本日はご出席いただきまして
ありがとうございました。**

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容とが異なる可能性もございます。予めご了承ください。

【 IRのお問合せ 】 広報IR推進室
Mail : ir@cresco.co.jp
TEL : 03-5769-8058